



ソルクシーズグループインターディメンションズ 仙台東照宮に「文化財保護ソリューション」を設置 —重要文化財の保護（防犯・防災）に寄与—

株式会社ソルクシーズ（東証1部、本社：東京都港区、代表取締役：長尾章）のグループ会社株式会社インターディメンションズ（代表：長尾章、以下インターディメンションズ）は、仙台東照宮（宮司：高崎恒晴）より、防犯・防災に繋がる「文化財保護ソリューション」（以下、本製品）の設計・設置工事を受注し、納入しましたのでお知らせ致します。



【「文化財保護ソリューション」設置の背景】

仙台東照宮は、1654年（承応3年）、仙台藩の初代藩主伊達政宗公の世継ぎである二代藩主伊達忠宗公によって創建され、現在は国の重要文化財に指定されています。仙台東照宮への崇敬の念は厚く、宮城県内外から多くの参拝者が訪れ、近年はインバウンドも増加傾向にあります。同時に、重要文化財が火災や盗難等に直面する率も高まっています。

文化庁は、日本の文化財保護に関する普及啓発活動を実施し、文化財の管理徹底を図るよう喚起しています。その一環として防火・防犯に関する通知を定期的に発出し、防災・防犯対策の一例としてカメラやセンサーなどの設備を増強することを推奨しています。

以上を考慮し、仙台東照宮は防災・防犯対策として本製品を設置しました。

【「文化財保護ソリューション」について】

本製品は、防犯カメラ、炎センサー、LED防犯ライトで構成されています。24時間の映像監視とライターの着火も見逃さない炎検知機能により、放火防止と早期発見に繋がります。本製品設置後、宮城県文化財所有者連絡協議会様向けに施設見学会を実施し、文化財保護・活用を検討するための防犯・防災の模範事例としてご紹介させて頂きました。文化財保護の意識の高まりから、本製品の導入が促進されると予想されます。

ソルクシーズグループでは、事業戦略の一つとして「ストックビジネスの拡大」を掲げています。今後も本事業の拡大を目指し、防犯カメラ等のセキュリティ環境整備を通じ、地域社会の発展に貢献して参ります。

【会社概要】

会社名 : 株式会社インターディメンションズ
所在地 : 〒984-0011 宮城県仙台市若林区六丁の目西町 3-20
代表者 : 代表取締役 長尾 章
設立 : 1978年1月28日
資本金 : 2,000万円 (2018年11月現在)
事業内容 : 店舗・施設向け設備工事業、デジタルサイネージ事業 等
ホームページ : <http://www.interdim.co.jp/>

【防犯カメラシステム事業のお問い合わせ先】

株式会社インターディメンションズ

担当：管理本部 荒木

TEL: 03-6722-5081 FAX:03-6722-5082

info@interdim.co.jp

【ソルクシーズ会社概要】

会社名 : 株式会社ソルクシーズ
所在地 : 〒108-0014 東京都港区芝 5-33-7 徳栄ビル 9F
代表者 : 代表取締役社長 長尾 章
設立 : 1981年2月
資本金 : 14億9,450万円 (2018年6月末日現在)
事業内容 : SI/受託開発業務 (システムコンサルティング、システムの設計・開発・運用・保守)、ソリューション業務 (セキュリティコンサルティング、パッケージシステムの開発・販売・保守) 及び関連機器の販売等
ホームページ : <https://www.solxyz.co.jp/>

ソルクシーズグループは、
『お客様の業務改革を支えるのは、大胆で独創的な発想力、そして、迅速な対応力』を
モットーに、お客様の夢を実現するソリューション・カンパニーを目指しています。

	本リリースに関するお問い合わせ先
	株式会社ソルクシーズ 経営企画室 田中
	TEL: 03-6722-5011 (代表)
	FAX: 03-6722-5021
	Mail: ir-post@solxyz.co.jp
ソルクシーズイメージキャラクター	